

芭蕉元禄事業 奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民俳句ポスト

平成三十年八月度 入選句（投稿総数二千四十三句・一般投句数七百七十六句）

特選

大夕焼真赤に張り付く百の窓

大垣市

宮脇 和子

日没の際、山脈の上の空一面が紅色に染まる現象を夕焼けと云う。
この御句は、ビルか学校だと思ふ「百の窓」に夕焼が張りつくとは。誰でもが言いえるものではない。
素敵な御句となりました。

新涼や大空回す大風車

大垣市

田中 雅子

前と同じく大きな景ですね。心がゆつたりとする景です。毎日毎日が暑い暑いと暮す中、「新涼」の言葉だけでも涼しく感じます。大風車で回して涼しくして欲しいです。
季語が良い秀句だと思います。

日盛りを来てしばらくは物言はず

大垣市

村田 通夫

今年は殊の外暑いです。外に出ても暑い、家に居てもクーラーをかけ。
用があれば出掛けなくてはならず物も言いたくないです。一息つかなくては声を出すのもいやですね。
実感が出ていて共感の出来る秀句です。

秀逸

金星も火星も俯瞰大花火

奈良県奈良市

やまとなでしこ

鮮やかに漢の庖丁鰻裂く

大垣市

傍島 豊子

盆終へりや潮引くよふに子ら帰る

安八郡神戸町

早津 郁男

雲のらくがき稜線に夏の暮

大垣市

坪井 克枝

涼しさやきらりと鏝の透かし彫り

大垣市

野村 多佳子

妻は絹我れは木綿や冷奴

大垣市

多和田 一徳

百日紅咲き盛るとき散る盛り

熊本県八代市

貝田 ひでを

黙禱の静けさの増す蟬時雨

兵庫県神戸市

岸下 庄二

廃線の小屋にカンテラ草いきれ

大垣市

高石 政明

青葉闇沼の竜神深ねむり

埼玉県春日部市

水 夢

入選

水団扇 あほいで選ぶ川原町	不破郡垂井町	服部 智恵
裏向けて並ぶボートや梅雨盛り	不破郡垂井町	北村 廣美
ホーホーと綱引く鵜匠炎映ゆ	大垣市	田中 岸子
落ちる火を惜しむ線香花火かな	東京都狛江市	椎野 一恵
花火済み寝る子の重し腕の中	養老郡養老町	山田 順子
口あけてずれて落ちそう燕の子	大垣市	富井 あや子
川底の石も頭を出す暑さかな	大垣市	日比野 友子
揺らぐ葉と共にゆれいる蟬の殻	安八郡安八町	棚橋 良子
秋暑しバス停にある毀れ椅子	大垣市	臼井 秀子
七夕笹のカラフルに重たげに	大垣市	尾関 逸子

入選

足もとの暑さを岐阜の旅土産	奈良県奈良市	窪田 多津子
枇杷たわわ住む人絶えた大屋敷	大垣市	鶴田 信子
前の児のために空蟬そのままに	奈良県奈良市	梅本 幸子
闇を縫ひ夜ごと行き交ふ恋螢	愛知県額田郡	平松 京師
明け易や物音一つなき病廊	京都府京都市	八田 弥須子
蜘蛛の罫に雨粒きらり朝かな	大垣市	岡田 あや子
草木の色も匂ひも果つ旱	岐阜市	花川 和久
蟬時雨ぽとり一匹落ちにけり	大垣市	澤井 国造
身の丈のほどの幸せ冷奴	福岡県福岡市	大津 英世
迎え火を焚いて浮世の道標	大垣市	高橋 柳邦

選者吟

下駄鳴らすことも楽しや盆踊	美代子
---------------	-----